



2020年10月28日

各 位

会 社 名 株式会社 東 海 理 化
 (登記社名 株式会社東海理化電機製作所)
 代表者名 代表取締役社長 二之夕 裕美
 (コード番号 6995 東証・名証第1部)
 問合せ先 経理部長 籠橋 榮治
 TEL (0587) 95-5211

業績予想の修正等、剰余金の配当（中間配当）および 期末配当予想に関するお知らせ

1. 業績予想値との差異および業績予想の修正について

2020年8月21日に「特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました2021年3月期通期第2四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）の業績予想値と本日公表の決算において差異が生じたのでお知らせいたします。

加えまして、2020年8月21日に公表しました2021年3月期通期（2020年4月1日～2021年3月31日）業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

(1) 2021年3月期第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(金額の単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	172,000	△9,500	△9,000	△7,500	△82円18銭
実 績 値(B)	182,536	△4,872	△3,379	△2,612	△28円63銭
増 減 額(B-A)	10,536	4,628	5,621	4,888	
増 減 率(%)	6.1	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	254,317	14,007	13,882	9,160	100円39銭

(2) 2021年3月期通期連結業績予想の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	410,000	△1,000	0	△500	△5円48銭
今回修正予想(B)	420,000	4,500	6,500	4,000	43円83銭
増 減 額(B-A)	10,000	5,500	6,500	4,500	
増 減 率(%)	2.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	500,002	22,597	22,914	15,067	165円12銭

(3) 差異および修正の理由

2021年3月期第2四半期（累計）連結業績につきまして、前回予想時点における入手可能な情報や予測等に基づき、感染症拡大の影響を踏まえて業績予想を算出しておりましたが、主に北米、アジアでの売上高の増加、日本での合理化努力により、売上高、各利益の実績が直近の業績予想値を上回りました。

通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間及び直近の業績動向を踏まえ、上記のとおり業績予想値を修正いたします。

なお、下期の為替レートは1US\$=105円、1ユーロ=120円を前提としております。

2. 剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想について

当社は、2020年10月28日開催の取締役会において、2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

（1）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年7月30日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
1株当たり配当金	20円00銭	未定	32円00銭
配当金の総額	1,825百万円		2,919百万円
効力発生日	2020年11月26日		2019年11月27日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

（2）期末配当予想の内容

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	未定	未定	未定
今回発表予想		20円00銭	40円00銭
当期実績	20円00銭		
前期実績 (2020年3月期)	32円00銭	30円00銭	62円00銭

（3）理由

当社は、株主の皆様への利益を重要な経営方針の一つとし、安定的な配当の継続を基本に、連結配当性向30%を目安として収益状況や財務状況等を総合的に勘案して決定することを利益配分の基本方針としております。

株主の皆様からの安定的な配当の期待に沿うべく、1株当たり配当金につきまして、通期連結業績予想を踏まえ、年間40円を予定しております。中間配当につきましては、1株当たり配当金を20円とさせていただきますことといたしました。

（注）上記の予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上